

# 文化スポーツ振興部

# 文化スポーツ振興部 平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

## （1）予算のポイント

### ◆予算編成にあたっての背景・課題

○市立博物館は、築後36年が経過し建物の老朽化も進んでいることから今後の在り方の検討が課題となっています。

○長引く景気の低迷など社会情勢の変化に伴い、これまで企業や学校に頼っていたスポーツの普及・振興を地域のコミュニティが担っていくという新たなスポーツ振興の方策が求められています。

また、「スポーツのまち まちだ」を広くアピールするため、町田市で4競技が実施される平成25年の東京国体の認知度や気運を高める必要があります。

### ◆予算編成の考え方

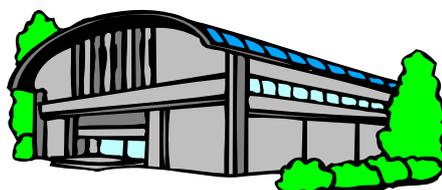
○市立博物館の今後の在り方の検討に当たっては、検討の対象を市立博物館に限定せず、町田市の文化関連施設の全体を見直す中で、町田市の博物館機能を整理し、今後の文化芸術振興の在り方を検討することに重点をおき、「町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会」を設置します。

○「夢のあるまちづくり」の一つとしてスポーツによるまちづくりを推進します。

町田市スポーツ振興計画で掲げる「スポーツで人とまちが一つになる」を達成するため、当面の重点施策である「地域スポーツクラブの普及」、「ホームタウン・チーム等の応援」、「スポーツ施設の充実」に取り組みます。

### ◆予算編成で重視した取組

- 1 「町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会」の設置
- 2 地域スポーツクラブの普及
  - (1) 鶴見川クリーンセンターの未利用地を活用したモデル事業の実施
  - (2) 地域スポーツクラブの設立やイベント開催などへの補助
  - (3) 地域スポーツクラブの啓発
- 3 ホームタウン・チーム等の応援
  - (1) 市民が主体となったホームタウン協議会の設置
  - (2) 新たなスポーツイベント等の開催
- 4 スポーツ施設の充実
  - (1) 東京国体でバレーボール、バドミントンの会場となる総合体育館改修工事の設計
  - (2) スポーツ施設整備計画の策定準備



## (2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2	総務費				
1	総務管理費				
	10 生活文化費	28,700	0	28,700	
	11 市民ホール費	148,540	0	148,540	
10	教育費				
5	社会教育費				
	1 社会教育総務費	31,232	3,834	35,066	文化振興費
	10 博物館費	161,634	0	161,634	
	11 国際版画美術館費	133,690	0	133,690	
6	保健体育費				
	1 保健体育総務費	145,926	23,759	169,685	スポーツ振興費
	2 体育施設費	475,302	5,800	481,102	体育館費
	合計	1,125,024	33,393	1,158,417	

文化スポーツ振興部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	1,125,024	0	89,510	0	45,859	989,655
補正額	33,393	0	0	0	0	33,393
合計	1,158,417	0	89,510	0	45,859	1,023,048

### (3) 事業の説明

一般会計

款 10 項 5 目 1 社会教育総務費

7 文化振興費 3,834 千円

担当 文化振興課 予算書 33ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	3,834

○町田市の博物館等の新たな在り方構想の策定に当たり、望ましい博物館像等について検討するため、町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会を設置します。

主な事業費 ○町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会委員謝礼 834千円  
 ○町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会運営支援委託料 3,000千円

**3 スポーツ振興費** 23,759 千円

担当 スポーツ振興課 予算書 35ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	23,759

○スポーツ施設整備計画を策定するための関連データの収集、分析等の基礎調査を実施し、計画案を作成します。

○全国・世界で活躍し、町田ブランドに貢献したアスリート等を顕彰するとともに、アスリート及び市民との交流を深める機会を創出するための顕彰事業「スポーツアワード」を開催します。

○鶴見川クリーンセンター「多目的広場」の目的外使用における整備及び同センターを利用した地域スポーツクラブを設立しモデル事業を実施します。

主な事業費

○スポーツ施設整備計画策定支援委託料	3,000千円
○ホームタウン協議会負担金	1,000千円
○(仮称)鶴見川クリーンセンター広場整備工事費	17,007千円

2 体育館費

5,800 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 35ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	5,800

○平成25年に開催される東京国体のバレーボール、バドミントン競技の会場となる総合体育館の照明設備及び電光得点表示板の改修工事の設計委託を行ないます。

主な事業費

○設計委託料 5,800千円

